

事業報告

定款の定めるところに従い、廃棄物を適正に処理し、資源循環型社会の形成に資する事業を推進するとともに、広く公共の福祉の見地から公衆衛生の向上を図ることにより、住民の健康で文化的な生活環境の確保に寄与することを目的に次の事業を行った。

I 公益目的事業

1 ごみ収集及び運搬業務 【環境局】

令和6年度決算

823,634 千円
(868,134 千円)

令和5年度決算

782,886 千円
(811,171 千円)

※上段は事業費、下段は収入を表す。

(1) 家庭系ごみ

福岡市から委託を受け、家庭から排出されるごみ（可燃性ごみ、不燃性ごみ、空きびん・ペットボトル、粗大ごみ）の収集運搬を行った。

なお、可燃性ごみの一部については、F C（水素燃料電池）ごみ収集車の運用による収集運搬を行った。

【収集地区】 (令和7年3月末現在)

区 分	収集地区	世帯数 (件)
東 区	香椎照葉	6,119
中央区	地行浜	550
早良区	百道浜	3,500
西 区	愛宕浜	3,654
合 計		13,823

【家庭ごみ収集運搬状況】

区 分	収集量(t)	運搬台数 (台)
可燃性ごみ	5,146	2,573
不燃性ごみ	271	178
空きびん・ペットボトル	247	201
粗大ごみ	177	331
合 計	5,841	3,283

(可燃性ごみの内、F C ごみ収集車による収集量は 1,220.6 t、運搬台数は 708 台)

(2) 事業系ごみ

福岡市から許可を受け、事業所から排出されるごみ（可燃性ごみ、不燃性ごみ、古紙、食品廃棄物）の収集運搬及びごみ処理料金の収納を行った。

なお、古紙、食品廃棄物については、それぞれ再資源化施設への運搬を行った。

【収集地区】

(令和7年3月末現在)

区 分	収集地区	契約件数 (件)
東 区	香椎照葉、香椎浜ふ頭、みなと香椎	199
中央区	舞鶴、地行浜外	2,150
南 区	井尻、大橋、弥永外	1,183
早良区	百道浜	95
西 区	愛宕浜、小戸	24
市有施設	東区、中央区、早良区	34
合 計		3,685

【事業系ごみ収集状況】

区 分	収集量(t)	運搬台数 (台)
可燃性ごみ・不燃性ごみ	13,260	7,437
古紙	641	534
食品廃棄物	511	448

【事業系ごみ処理料金集金状況】

(令和7年3月末現在)

区 分	売上金		集金額		未収金		集金率	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数	金額
過年度	2,252	69,339,936	2,227	68,907,766	25	432,170	98.9%	99.4%
現年度	20,864	639,066,207	18,746	572,306,573	2,118	66,759,634	89.8%	89.6%
合 計	23,116	708,406,143	20,973	641,214,339	2,143	67,191,804	90.7%	90.5%

(3) 公共施設等の資源物収集運搬業務

福岡市から委託を受け、区役所等（12 か所）の資源回収ボックスで回収された資源物を収集し、再資源化施設への運搬を行った。

区 分	収集量(t)
空きびん	130
ペットボトル	52
空き缶	37
プラスチック	11
その他（古着、白色トレイ、蛍光管など）	33
合 計	263

(4) 災害廃棄物の収集・運搬支援

「災害廃棄物収集運搬行動計画」及び「災害廃棄物収集運搬行動マニュアル」の更新、並びに災害廃棄物の収集・運搬に使用する車両の運転技能研修を実施し、災害廃棄物収集運搬支援に係る組織体制の構築を行った。なお、令和6年度は福岡市及び他の自治体からの支援要請等は無かった。

2 福岡市家庭系ごみ処理手数料徴収事務 【環境局】

令和6年度決算	令和5年度決算
869,505 千円	820,551 千円
(868,906 千円)	(820,606 千円)

※上段は事業費、下段は収入を表す。

福岡市から委託を受け、指定袋（家庭用ごみ袋）の調達、保管及び指定袋取扱店（小売店）への配送を行うとともに、ごみ処理手数料の調定、収納を行った。

可燃物用において、ごみ出しに使えるレジ袋（ふくレジ）や特小（10L）を調達し、11月末より販売を開始した。

また、バイオマスプラスチックを配合した可燃物用指定袋及びふくレジに福岡を拠点に活躍しているアーティストによるデザインを採用し、市民の認知度の向上を図った。

【調達及び調定枚数】

（令和7年3月末現在）

区 分	調達枚数（枚）	調定枚数（枚）
可燃物用	88,760,000	82,448,920
（内バイオマスプラスチック配合袋）	(10,000,000)	(10,000,000)
不燃物用	6,300,000	6,383,460
空きびん・ペットボトル用	6,100,000	6,428,080
合 計	101,160,000	95,260,460

【家庭系ごみ処理手数料徴収状況】

（令和7年3月末現在）

区 分	調 定		収 納		未 収	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
過年度	7	667,020	0	0	7	667,020
現年度	1,547	3,276,401,160	1,457	3,123,894,900	90	152,506,260
合 計	1,554	3,277,068,180	1,457	3,123,894,900	97	153,173,280

3 福岡市粗大ごみ受付センター業務等 【環境局】

令和6年度決算
129,291 千円
(129,167 千円)

令和5年度決算
123,289 千円
(123,102 千円)

※上段は事業費、下段は収入を表す。

福岡市から委託を受け、家庭から排出される粗大ごみの収集受付を電話、ファックス、インターネット、LINE により行うとともに、ごみ処理全般に関する市民からの相談・要望等への対応を行った。

【受付状況等】

(単位：件)

収集受付			308,030
(内訳)	電話・FAX (比率)	124,048 40.3%	
	インターネット (比率)	53,648 17.4%	
	LINE (比率)	130,334 42.3%	
追加・変更、取消し等			26,442
相談等			43,885
合 計			378,357

4 福岡市粗大ごみ処理手数料収納事務 【環境局】

28,930 千円
(28,909 千円)

31,170 千円
(31,086 千円)

福岡市から委託を受け、粗大ごみ処理券（300 円券、500 円券、1,000 円券）を市指定の取扱店（コンビニ、個人商店等）に納品するとともに、粗大ごみ処理手数料の収納を行った。

【粗大ごみ処理手数料収納状況】

(令和7年3月末現在)

区 分	収納枚数(枚)	収納金額(円)
300 円券	264,690	79,407,000
500 円券	109,737	54,868,500
1,000 円券	38,747	38,747,000
合 計	413,174	173,022,500

5 福岡市し尿収集運搬業務 【環境局】

令和6年度決算

175,121 千円
(174,329 千円)

令和5年度決算

173,952 千円
(172,438 千円)

※上段は事業費、下段は収入を表す。

福岡市から委託を受け、家庭や事業所のし尿収集（定期収集）及び工事現場やイベント会場の仮設トイレのし尿収集（臨時収集）を行った。

【定期収集世帯数】

（令和6年4月現在）

区	世帯数（件）	区	世帯数（件）
東 区	174	城南区	46
博多区	61	早良区	323
中央区	6	西 区	376
南 区	81		
合 計			1,067

【し尿収集状況】

区 分	件数(件)	収集量(kl)
定期収集	19,283	4,853
臨時収集	13,320	2,779
合 計	32,603	7,632

6 福岡市し尿処理手数料徴収事務 【環境局】

50,453 千円
(50,501 千円)

47,131 千円
(46,738 千円)

福岡市から委託を受け、し尿処理手数料の調定、収納を行った。

【し尿処理手数料徴収状況】

（令和7年3月末現在）

区 分	調 定		収 納		未 収		収納率	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数	金額
過年度	306	963,272	132	359,017	174	604,255	43.1%	37.3%
現年度	19,393	45,982,050	19,079	45,045,300	314	936,750	98.4%	98.0%
合 計	19,699	46,945,322	19,211	45,404,317	488	1,541,005	97.5%	96.7%

7 福岡市葬祭場管理運営業務 【保健医療局】

令和6年度決算

626,215 千円

(626,428 千円)

令和5年度決算

608,595 千円

(606,429 千円)

※上段は事業費、下段は収入を表す。

指定管理者として、里山の緑豊かな環境に囲まれ市民に安らぎとゆとりを与える「刻の森・福岡市葬祭場」において、厳粛な場に相応しい接遇とサービスの提供に努め、火葬予約受付、火葬料等の徴収、会葬者案内、火葬施設及び周辺緑地の維持管理を行った。

【火葬件数等の状況】

区 分		件 数 (件)
火葬	人 体	13,282 件 (大人 13,247 件、小人 35 件)
	死産児	410 件
改葬火葬		31 件
待合室の利用		8,921 件 (利用率 67.2%)

8 排水設備完了検査業務 【道路下水道局外】

49,826 千円

(60,195 千円)

49,648 千円

(66,283 千円)

福岡市、古賀市及び糟屋郡5町（宇美町、篠栗町、須恵町、久山町、粕屋町）から委託を受け、排水設備（家庭等から出る汚水及び雨水を公共下水道に排水するための設備）の新設等に係る完了工事の検査を行った。

【検査件数】

区 分	福岡市	宇美町	篠栗町	須恵町	久山町	粕屋町	古賀市	合計
検査件数(件)	4,148	201	179	392	76	155	318	5,469

9 福岡市西部3Rステーション管理運営業務 【環境局】

55,226 千円

(52,227 千円)

52,023 千円

(51,576 千円)

指定管理者として、3R（リデュース・リユース・リサイクル）に関する啓発を目的に情報発信、講座・イベントの開催、不用品の引取・提供等、循環型社会の形成に資する事業を企画・実施するとともに、地域や環境活動団体、企業、学校などとの連携・共同により地域の環境啓発活動を支援し、地域で活動するリーダーやボランティア等の人材育成を行った。

新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症対策に関しては消毒清掃や室内換気などを継続し、市民が安心・安全に利用できるよう施設運営を実施した。

【運営状況】

事業利用者数 57,248 人										
施設内事業利用者 51,120 人					施設外事業利用者 6,128 人					
一般利用者	体験、実践、学習、人材育成講座等		館内イベント		出前講座、人材育成等 (小学校等環境学習を含む)		主催イベント		地域イベント等	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
47,417	662	2,628	6	1,075	86	1,935	15	3,080	14	1,113

10 自主事業

令和6年度決算	令和5年度決算
43,542 千円	42,575 千円
(15,710 千円)	(16,070 千円)

※上段は事業費、下段は収入を表す。

(1) 廃棄物埋立管理技術普及啓発事業

① JICA 研修受託事業

準好気性埋立構造（福岡方式）による廃棄物埋立管理技術について、開発途上国から研修員を受け入れ、実技研修を行った。また、ブータン王国の帰国研修員に対してフォローアップ調査を行った。

【開催状況】

名 称	開催方法	期 間	研修対象
JICA 課題別 研修	対面による 研修	令和6年10月 3日 ～11月13日	モザンビーク、コンゴ民主共和国、ウルグアイ、 ペルー、バヌアツ、ミクロネシア 計6か国 7人
JICA 課題別 研修フォローアッ プ調査	渡航して セミナー及びワ orkshop	令和7年 3月15日 ～ 3月23日	ブータン王国帰国研修員3人 パロ市、ティンブー都、プンツォリン市

② FMGN 国内専門家研修事業

福岡方式グローバルネットワークの取組みとして、「福岡方式」の技術移転に携わる技術者を対象に国内専門家向けの研修を実施し、「福岡方式」の適正な技術の理解と的確な技術移転を推進するための研修会を実施した。

研修期間： 令和6年10月4日～10日、10月21日～25日

研 修 員： 国内専門家 11人（JICA オブザーバー3人含む）

③ ケニア国キアンブ県における研修への職員派遣

国連ハビタットからの依頼により、ごみの収集運搬講義及びごみ収集車の維持管理、福岡方式の指導等に財団職員2人を派遣した。

研修期間： 令和7年2月23日～3月2日

研 修 員： 19人（外スタッフ・講師16人、計35人）

(2) 環境学習事業

小学生や幼児を対象に福岡市のごみの現状や環境問題について体験型の講座を行い、ごみ減量や環境問題に関する啓発を行った。

① 放課後児童クラブ出前講座

放課後児童クラブを対象に、環境学習や不用になったものを活用したリサイクル工作などの体験講座を行った。

実施校数：25 校（主に小学校の夏休み期間）

参加人数：2,061 人

② 環境わくわく出前授業運営業務

環境の保全及び創造に向けた取組みを拡げていくために、保育園や幼稚園、小学校、公民館などを主体とした環境教育・学習授業等に、福岡市の「環境教育・学習人材リスト」に登録している環境に関する知識を有する講師を派遣する事務局業務を実施した。

実施回数：58 回（保育園、幼稚園、小学校、公民館及び地域団体等）

参加人数：2,032 人

実施場所：福岡市内及び近郊

講座内容：自然となかよくなろう！等 他 35 講座

(3) 環境啓発事業

夜間ごみ収集の現状を知ってもらうためのごみ収集ミッドナイトツアーの実施や環境フェスティバル及びラブアース・クリーンアップ等の環境啓発イベントへの参画により、環境分野における市民啓発活動を行った。

【開催状況】

名 称	開催日	参加人数	備考
ごみ収集 ミッドナイトツアー	令和 6 年 7 月 26 日	10 組 20 人*1	財団単独開催
	令和 6 年 8 月 2 日	17 組 34 人*1	環境事業協会との共催
	令和 6 年 9 月 13 日	20 人*2	財団単独開催
	令和 6 年 11 月 15 日	12 人*3	財団単独開催
環境フェスティバル ふくおか 2024	令和 6 年 10 月 26 日 令和 6 年 10 月 27 日	490 人	F C ごみ収集車展示 及びごみ積込体験
ラブアース・ クリーンアップ 2024	令和 6 年 6 月 9 日	悪天候のため中止	東区・大岳会場の運営
いとにぎわい祭り	令和 6 年 9 月 29 日	406 人	F C ごみ収集車展示 及びごみ積込体験
小学校サイエンス教室	令和 6 年 10 月 20 日	60 人	F C ごみ収集車展示 及びごみ積込体験

（対象者）*1 小学校 4 年生から 6 年生とその保護者、 *2 市民、 *3 福岡市議会議員

(4) 食品廃棄物資源化推進事業（福岡市との共同事業）

① コンポスト学習事業

小学生等を対象に、福岡市のごみの現状や環境問題についての講習を行うとともに、段ボール箱等を利用した生ごみ堆肥作りからその利用までの実践活動を通して、ごみ減量や環境問題に関する啓発を行った。

実施校数：12校（小学校以外（保育園・幼稚園）での実施分4か所を含む。）

参加人数：970人

生ごみ堆肥化セットの配布数：132セット（家庭用無料配布10セットを含む）

② 補助金交付事業

食品廃棄物の更なる削減に向け、家庭で生ごみの堆肥化に取り組む市民及び資源化に取り組む中小事業者に対する各種補助に関する申請受付や補助金交付等の事務を行った。

【補助交付状況】

区 分	申請件数	交付件数	補助金交付額(円)
家庭向け生ごみ堆肥化容器購入補助金	423	303	1,206,100
事業系食品廃棄物保管場所整備費の補助	1	1	36,000
生ごみ処理機（堆肥化）の購入補助	0	0	0

(5) 環境に関する調査・研究等

① 脱炭素につながるアクション啓発・支援事業

脱炭素社会の実現に向けた取組みを行っている団体をパートナーとして各団体が展開するプラスチックごみ問題や食品ロス問題に対して小学校や公園等で啓発イベントやワークショップを開催し、その活動を支援した。

また、博多湾の環境保全活動を支援するために、ブルーカーボン・クレジットを購入しクレジットを通じて、海洋生態系の保護や再生に取り組むことで、地域の環境改善に寄与することができた。

区 分	内 容	回数、量	参加者(名)
食品廃棄物削減事業	自然にかえるねんど工作	8回/年	366
海洋ごみ問題対応事業	海のリアル事業	6回/年	234
	博多湾ブルーカーボン・クレジット	6.4t-CO2	—

② 電動化・再エネ活用推進事業

昨年度に続き、脱炭素へ向けた取組みの一環として、業務用軽自動車を電気自動車へ計画的に切替えている。

令和6年11月 本社 業務用連絡車1台と充電設備1基を設置

③ 事業系ごみに関する組成調査

福岡市の施策に基づき事業系ごみにおいて古紙、食品廃棄物の分別収集・運搬に取り組むなか、分別の状況や実態を把握するとともに、今後の収集計画等の検討を行うための基礎データの取得を目的に事業系ごみ（可燃ごみ）の組成調査を実施した。また、併せて可燃ごみの組成で最も多い紙類について、再生不可能な紙類の種類や特徴の把握に関する調査を実施した。

調査期間：令和7年2月12日～20日

調査対象：事業系ごみ契約事業所（5業種10社）

調査方法：可燃ごみを展開調査

【可燃ごみ組成調査結果（業種別）】

湿組成割合（単位：％）

	業種別		複合施設	飲食店	医療・福祉	事務所 営業所	物販店
分類区分	紙類	再生可能な紙類	7.5	0.4	9.7	36.1	17.2
		再生不可能な紙類*	21.3	11.3	42.1	40.0	18.4
	食品廃棄物		22.5	43.4	23.1	5.8	32.6
	プラスチック類	軟質	20.4	22.6	13.5	11.4	27.8
		硬質	2.4	1.0	1.3	0.4	0.3
		ペットボトル	5.1	0.4	2.4	0.1	0.3
	不燃ごみ		0.9	0.2	0.3	0.6	0.2
	その他の可燃ごみ		19.9	20.7	7.6	5.6	3.2

*詳細は下表のとおり

【再生不可能な紙類の細分類結果】

湿組成割合（単位：％）

	業種別	複合施設	飲食店	医療・福祉	事務所 営業所	物販店
分類区分	熱転写紙（感熱紙）	0.7	16.7	0.1	0.1	6.7
	防水加工	12.9	13.4	6.2	10.4	2.7
	カーボン紙・ノンカーボン紙	0.0	0.0	0.0	43.3	0.0
	圧着はがき	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	汚れあり	44.8	64.7	51.9	43.3	84.4
	複合物プラスチック	0.2	0.8	0.7	1.9	2.5
	複合物金属	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	複合物布	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	紙おむつ	41.0	3.6	41.2	0.0	2.0
	その他	0.0	0.7	0.0	1.0	1.7

Ⅱ 収益事業

1 土地貸付等事業

(1) 土地貸付事業

旧西営業所用地について、事業用定期借地権の設定による土地貸付を行い、公益目的事業の推進に資するための安定的な財源の確保を図った。

(2) 雑収入

団体保険料事務費及び自動販売機販売手数料等の収入

Ⅲ 理事会開催状況

令和6年度理事会の開催状況は次のとおりである。

開催数	開催日	内 容	決議方法
第1回	令和6年4月1日	議案第1号「理事長（代表理事）選定」の件	決議の省略 (※)
第2回	令和6年5月29日	議案第2号「令和5年度 事業報告及び決算」の件 議案第3号「定時評議員会の日時及び目的である事項等」の件	招 集
第3回	令和7年3月24日	議案第4号「令和7年度 事業計画案及び収支予算案」の件 議案第5号「公益財団法人ふくおか環境財団処務規程の一部改正」の件	招 集
第4回	令和7年3月27日	議案第6号「臨時評議員会の日時及び目的である事項等」の件 議案第7号「常務理事（業務執行理事）選定」の件	決議の省略 (※)

※第1回及び第4回理事会は、理事及び監事全員の書面による同意により、招集の手続きを省略し、決議の省略による方法で実施。

Ⅳ 評議員会開催状況

令和6年度評議員会の開催状況は次のとおりである。

開催数	開催日	内 容	決議方法
第1回	令和6年4月1日	議案第1号「理事及び監事の辞任に伴う補欠選任」の件	決議の省略 (※)
第2回	令和6年6月24日	議案第2号「令和5年度 事業報告及び決算」の件 議案第3号「公益財団法人ふくおか環境財団役員及び評議員の報酬並びに費用弁償に関する規程の一部改正」の件	招 集

※第1回評議員会は、評議員全員の書面による同意により、招集の手続きを省略し、決議の省略による方法で実施。

Ⅴ 会計及び業務監査状況

監事による監査

令和6年度決算監査

実施年月日 令和7年5月14日・15日・16日

監 事 下田 康介 、平城 直子